

未来に向かって—



図で見る

姫	路
経	済

2005

姫路商工会議所

CONTENTS

姫路市の概要	2
姫路市のあゆみ	4
位置・気候・市域・用途地域	6
人口	7
産業構造	8
工業	9
卸売業	9
小売業	10
飲食店	10
港湾・貿易	11
金融	12
雇用	12
交通	13
住宅	13
地場産業	14
観光	15
姫路の主要プロジェクト	16
全国都市ランキング、姫路は何位	20



中核市・姫路市の概要

姫路市は、兵庫県の南西部に広がる播磨平野の中央部にあり、気候風土に恵まれ、地理的条件も良く経済・文化の発展を見た地域です。

市制施行は、明治22年。戦前戦中においては、軍都であり、また、文教の町、商工都市として大いに発展してきました。

戦後は、数次にわたる近隣市町村の合併を推進し、現在の姫路市の形態を整えました。昭和30年代に入ると製鉄を中心とした重化学工業による産業都市へと目覚ましい変貌を遂げ、特に40年代以降はエネルギー基地の整備を経て成長発展しました。

来年3月には4町との合併を控えており、都市基盤の整備に最大の努力を払っています。その一つにJR山陽本線などの高架事業と播磨の中核市にふさわしい都市形成を目指す「キャストイ21」の姫路駅周辺整備事業、世界文化遺産「姫路城」にふさわしい城周辺整備事業といったプロジェクトが進行中です。

また、姫路市は西播磨テクノポリスの母都市であり、平成9年10月に本格稼動した大型放射光施設「SPring-8」など世界に誇れる研究施設を活用して、播磨全域の活性化を目指しています。高速交通基盤の整備に関しては、播磨空港計画・播磨臨海地域道路網について県、市等で調査・研究が行われており、活力ある都市姫路への更なる飛躍に向けて前進中です。



●市鳥=シラサギ

●市木=カシ

●市蝶=ジャコウアゲハ

●市名のいわれ

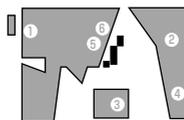
播磨国風土記「日女道丘」(ひめじおか)に由来します。

●市花=サギ草



人口	481,011人(平成16年10月1日)
世帯数	178,903世帯(平成16年10月1日)
自然増減数	1,013人(平成16年) 出生4,994人／死亡3,981人
社会増減数	△887人(平成16年) 社会増16,106人／社会減16,993人
面積	274.57km ² (平成16年10月1日)
事業所数	25,210事業所(平成13年)
製造業事業所数	2,001事業所(平成15年) 製造品出荷額等／1兆6,854億円
卸売業事業所数	1,812事業所(平成14年) 卸売業年間商品販売額／1兆1,770億円
小売業事業所数	5,558事業所(平成14年) 小売業年間商品販売額／5,807億円
観光客数	700万人(平成16年度)
学校・児童・生徒数	小学校 57校／30,766人 中学校 31校／14,937人 高校 20校／13,749人 (平成16年5月1日)
大学・短大・学生数	大学 2校／6,509人 短大 1校／303人 (平成16年5月1日)
姉妹都市(国内)	鳥取市 松本市

姉妹都市(海外)



- シャルルロア市(ベルギー)①
- フェニックス市(アメリカ)②
- アデレード市(オーストラリア)③
- クリチーバ市(ブラジル)④
- 太原市(中国)⑤
- 馬山市(韓国)⑥

姉妹城

シャンティイ城(フランス・ロワーズ県)



シャンティイ城

姫路市のあゆみ

- 明治22 市制施行(全国で39市、県下で姫路と神戸の2市)。
当時市内の町の数101町、戸数4815戸、人口24,958人、
面積3.03km²。
- 27 山陽鉄道、姫路～籠野間開通。
- 28 播但鉄道、姫路～寺前間開通。
- 29 播但鉄道、姫路～飾磨港間開通。
- 41 陸軍第10師団設置。
- 41 市内電話開通。
- 大正5 姫路駅～野里間乗合自動車運行開始。
- 11 姫路商業会議所開設(昭和29年4月1日、現行法による特殊法人姫路商工会議所となる)。
- 15 全国産業博覧会開催。
- 昭和4 上水道給水開始。
- 姫津線一部開通。
- 6 姫路城国宝に指定。
- 16 山陽電鉄網干線開通。
- 17 NHK姫路ラジオ中継所開設。
- 19 県立兵庫工業専門学校(現 兵庫県立大学)神戸で開校。
- 20 太平洋戦争第1次被爆(川西航空姫路工場、山陽皮革工場を中心に城東地区爆撃される)。
第2次被爆(市の中心部を含む広範地域が焼失する)。
- 21 新しい姫路市誕生(姫路市、飾磨市、白浜町、広畑町、網干町、大津村、勝原村及び余部村を廃止し、その地域をもって新しく姫路市を置く)。
- 24 新制姫路工業大学開校。
- 26 市立動物園開園。
- 29 名古山霊苑に仏舎利奉迎(インド・ネール首相から贈られる)。
山陽電車高架乗り入れ開始。
- 30 大手前通り(50メートル道路)完成。
- 31 第11回国民体育大会(本市で、高校ソフトボール、バレーボールを行う)。
- 32 市営中央卸売市場竣工。
- 33 国鉄山陽本線、明石～姫路間電化。
- 34 姫路港開港指定。
国鉄山陽本線、姫路～上郡間電化。
姫路民衆駅竣工。
- 35 NHK姫路放送局開設。
- 39 姫路城天守閣解体復元工事完成。
- 工業整備特別地域に指定。
- 40 姫路～東京間即時通話開始。
木材港(網干)開港。
ベルギー・シャルロア市と姉妹都市提携。
- 41 姫路大博覧会開催。
市花「サギ草」制定。
松本市と姉妹都市提携。
- 42 姫路港、特定重要港湾に指定。
- 44 サンテレビ放送開始。
- 46 大手前公園地下駐車場オープン。
- 47 山陽新幹線、大阪～岡山間開通。
鳥取市と姉妹都市提携。
市木「カシの木」制定。



開設当時の山陽鉄道



戦後復興がめざましい御幸通り



改修中の天守閣

- 48 播但連絡自動車道一部開通。
第一次オイルショック。
- 50 姫路国道バイパス全線開通。
- 51 アメリカ・フェニックス市と姉妹都市提携。
- 52 東洋大姫路高校、第59回全国高校野球選手権大会優勝。
- 54 第二次オイルショック。
- 55 国鉄播但線高架事業着工。
- 57 オーストラリア・アデレード市と姉妹都市提携。
- 58 県立歴史博物館オープン。
市立美術館オープン。
(財)西播磨地域地場産業振興センターオープン。
- 59 LNG基地操業開始。
国鉄播但線高架完成。
- 60 工場立地促進条例施行。
- 61 「神戸・姫路・宝塚国際観光モデル地区」に指定。
大手前通り「日本の道百選」に選ばれる。
- 62 姫路獨協大学開学。
中国・太原市と姉妹都市提携。
姫路城とフランス・シャンティイ城、姉妹城提携。
- 平成元 市制100周年を迎える。
シロトピア博開催。
- 2 日本城郭センター(城内図書館)オープン。
- 3 「鉄道高架化事業」本格始動。
西播磨テクノポリスで大型放射光施設の建設始まる。
- 4 姫路ケーブルテレビ「WINK」開局。
- 5 姫路城が日本で初めて世界文化遺産に指定。
- 6 キャスティビル94開催。
- 7 1月17日阪神淡路大震災。
- 8 姫路市が「中核市」になる。
- 9 大型放射光施設「SPring-8」供用開始。
- 10 「ひめじウェルカム21」がスタート。
- 11 姫路港開港40周年。
- 12 韓国・馬山(マサン)市と姉妹都市提携。
- 13 市街地再開発ビル「イーグレひめじ」完成。
「姫路赤十字病院」移転完成。
- 14 すこやかセンターオープン。
県立武道館開館。
姫路市推計人口が48万人を超える。
- 15 「環境・リサイクル経済特区計画」が特区第1号に認定。
新幹線「のぞみ」がJR姫路駅に停車。
青少年センターオープン。
- 16 姫路コンベンションビューロー設立。
観光なびボートオープン。
ザ 祭り屋台 in 姫路を開催。
地域再生計画「世界文化遺産姫路城等歴史・文化資源を活用した国際観光都市づくり」が認定される。
- 17 JR「ひめじ別所駅」が開業。
姫路市・香寺町・安富町・家島町・夢前町の1市4町で、平成18年3月27日付の合併に向け、合併協定に調印し、兵庫県知事に合併を申請。
ワンストップ型ものづくり支援センター開設。



シロトピア博

位置・気候(平成16年)

平均気温 / 16.2度
 最高気温 / 36.9度(7月29日)
 最低気温 / -6.8度(1月22日)
 年間降水量 / 1580ミリ
 (資料:姫路測候所)



東経 134度46分
 北緯 34度51分
 (姫路城の位置)

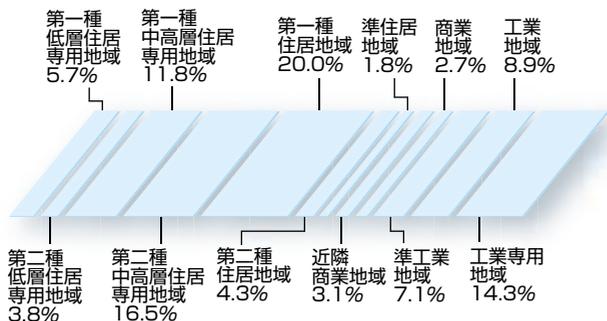
市域のうつりかわり



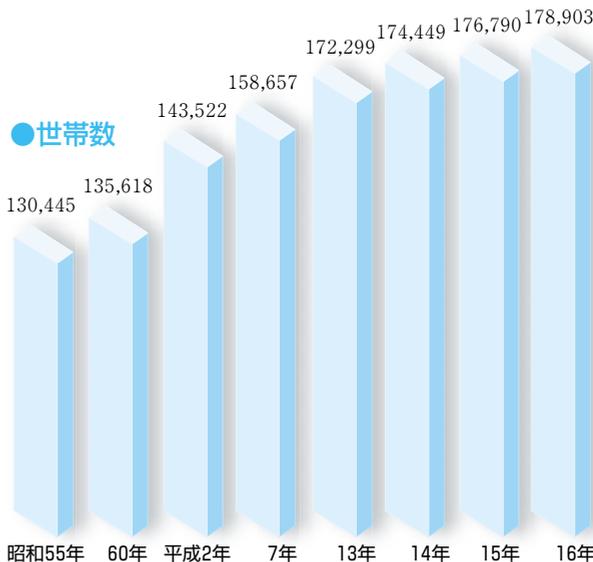
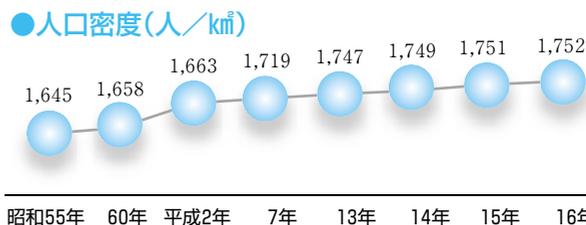
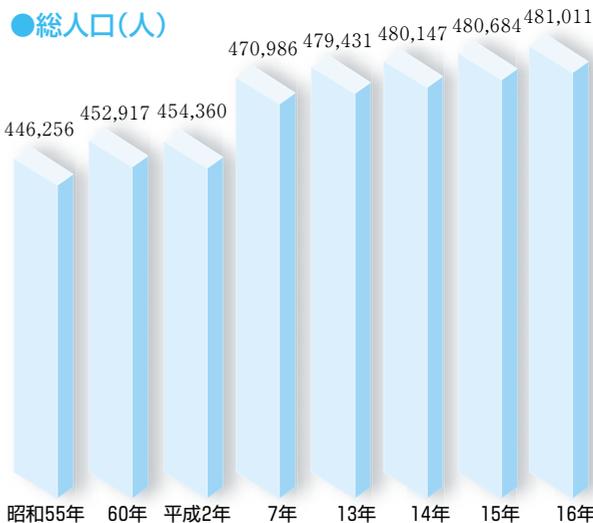
面積274.57km²
 (平成17年)

明治22年 / 市制施行
 昭和21年 / 飾磨市、広畑町、網干町、勝原村、大津村、余部村、白浜町と合併
 昭和29年 / 曾左村、余部村、糸引村、八木村、太市村と合併
 昭和32年 / 花田村、四郷村、御国野村、別所村が合併
 昭和33年 / 神南町、飾東町、的形村が合併
 昭和34年 / 大塩町が合併
 昭和42年 / 林田町が合併

用途地域 108.76km²(平成17年1月1日)



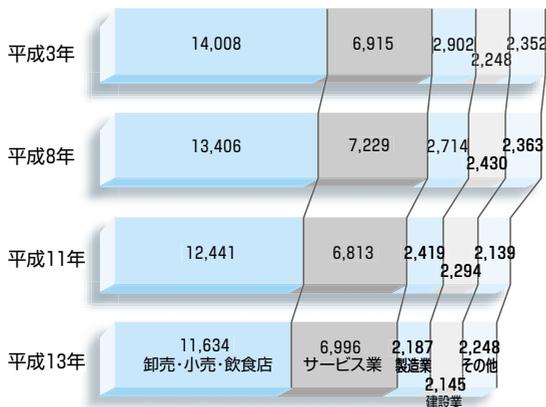
人口の推移(各年10月1日現在)



産業構造

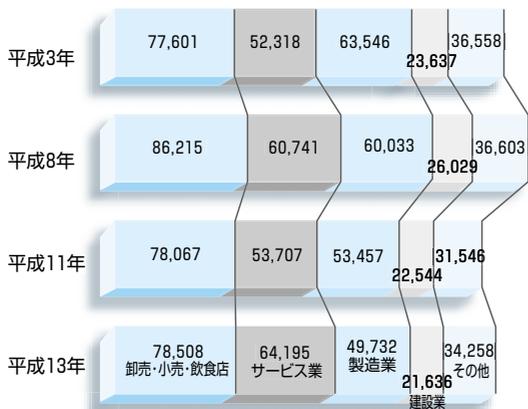
播磨地域の中核都市としての姫路の産業は、臨海部に立地する鉄鋼、化学、電気機械などの重工業と活発な商業活動により発展してきた。こうした経済基盤のうえに西播磨テクノポリスの母都市として産業構造の変革、企業立地環境の整備が急がれている。

●事業所数



(資料:事業所・企業統計)

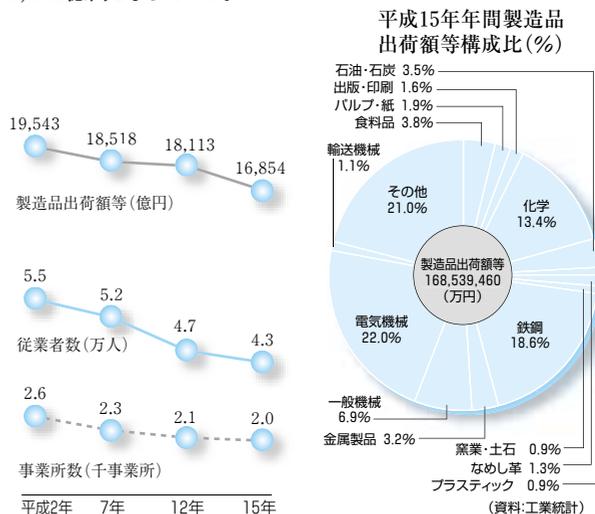
●従業者数



(資料:事業所・企業統計)

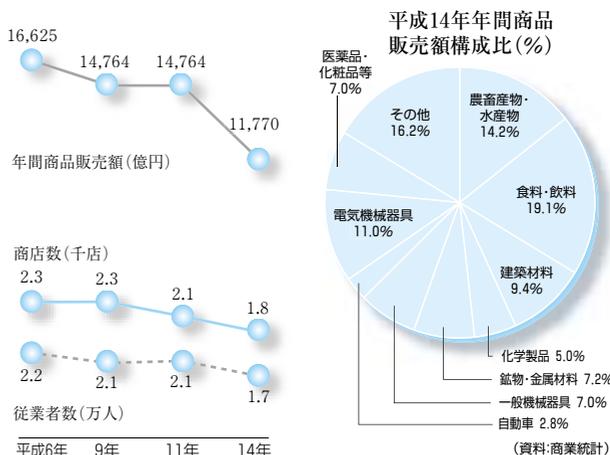
工業

平成15年の工業は、事業所数2,001事業所、従業者数42,875人となっている。また、製造品出荷額等は1兆6,854億円で、これを産業別にみると電気機械が3,700億円と最も多く、ついで鉄鋼の3,143億円となっている。



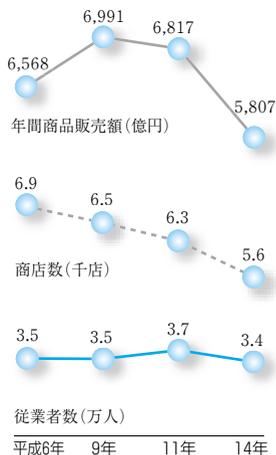
卸売業

平成14年の卸売業は、商店数1,812店、従業者数17,277人となっている。また、年間商品販売額は1兆1,770億円で、これを業種別にみると食料・飲料が2,251億円と最も多く、続いて農畜産物・水産物が1,672億円、電気機械器具1,297億円となっている。

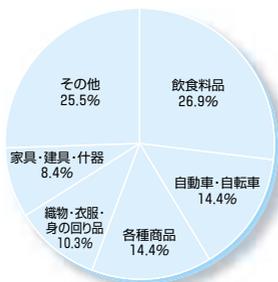


小売業

平成14年の小売業は、商店数5,558店、従業者数34,163人となっている。また、年間商品販売額は5,807億円で、これを業種別にみると飲食料品が1,563億円と最も多く、続いて自動車・自転車838億円、各種商品837億円となっている。



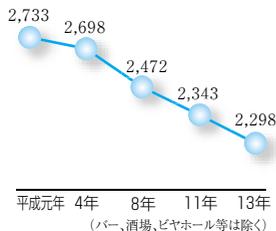
平成14年年間商品販売額構成比(%)



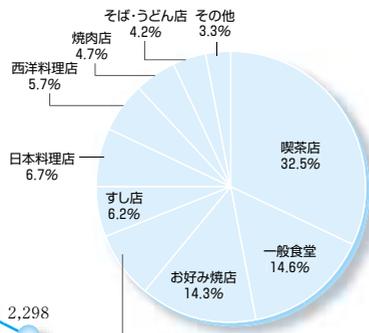
(資料:商業統計)

飲食店

飲食店数(店)



一般飲食店の内訳(平成13年)



(資料:事業所・企業統計)

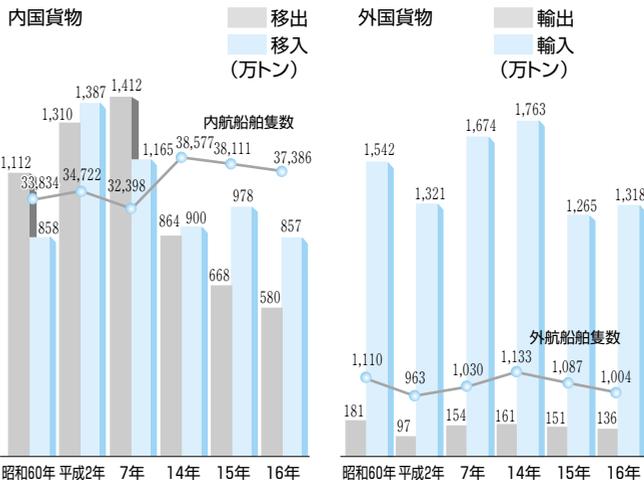
(バー、酒場、ビヤホール等は除く)

港湾・貿易

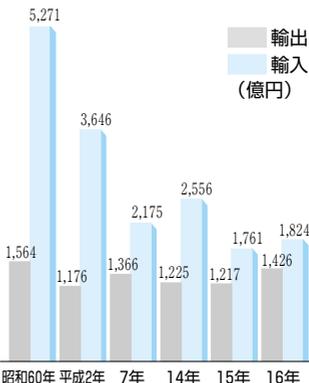
姫路港は、瀬戸内海の東部、播磨地域のほぼ中央に位置する特定重要港湾(昭和42年指定)で、東西18kmにわたり、東から白浜港区、東部工業港区、飾磨港区、広畑港区、網干港区、西部工業港区の六港区からなり、西播磨工業地帯の経済活動の中核的機能を果たしている。

姫路港が年間に扱っている海上貨物は、輸移出量716万トン、輸移入量2,174万トンで、背後地にある重化学工業地帯への原材料補給港としての割合が大きい。入港船舶の数は隻数38,390隻、総トン数2,398万トンとなっており、うち外航船舶は隻数では2.6%に過ぎないが、トン数では55.2%と半数以上を占め、国際的貿易港としての地歩を固めている。

① 出入貨物・入港船舶(平成16年)



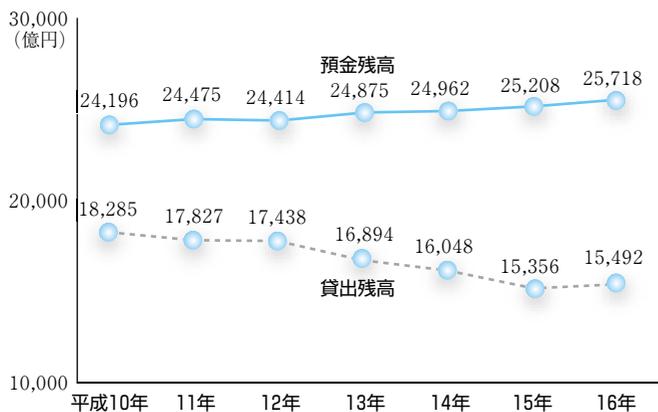
② 貿易(平成16年)



(資料:兵庫県土整備部港湾課及び姫路税関支署)

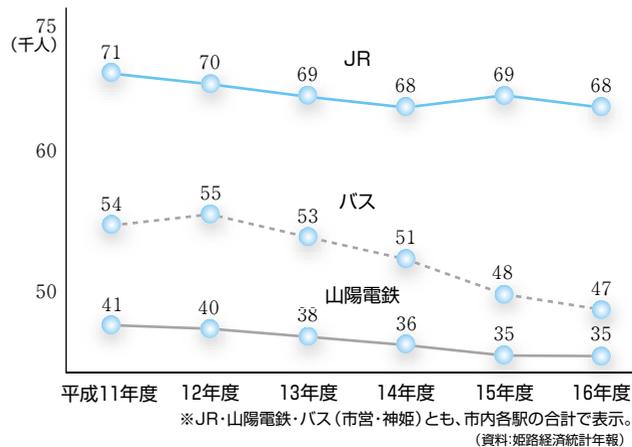
金融

預金残高と貸出残高の推移(億円)
(普通銀行+信用金庫)



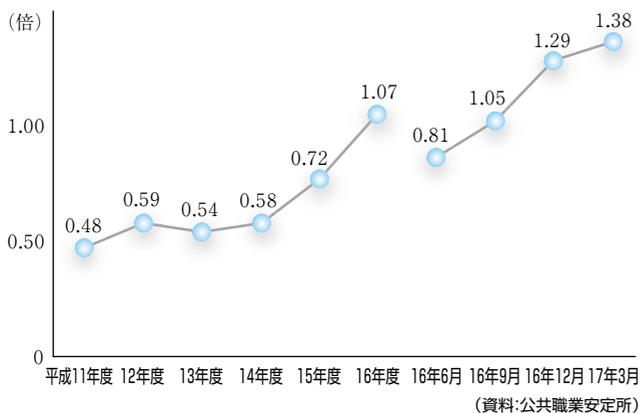
交通

交通機関の利用状況の推移(1日平均:千人)



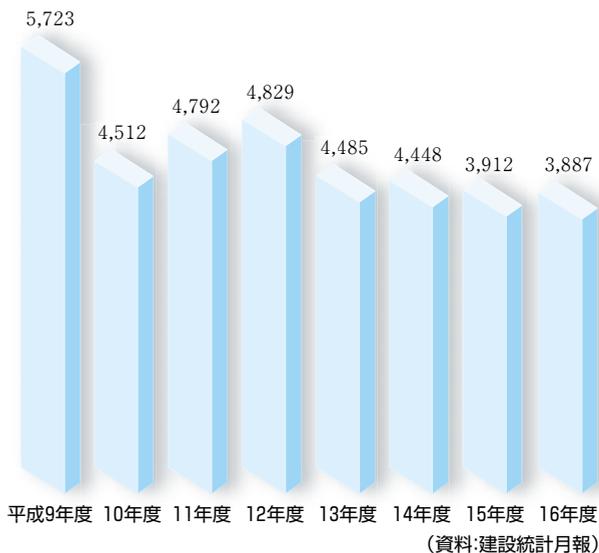
雇用

有効求人倍率の推移(一般+パート)



住宅

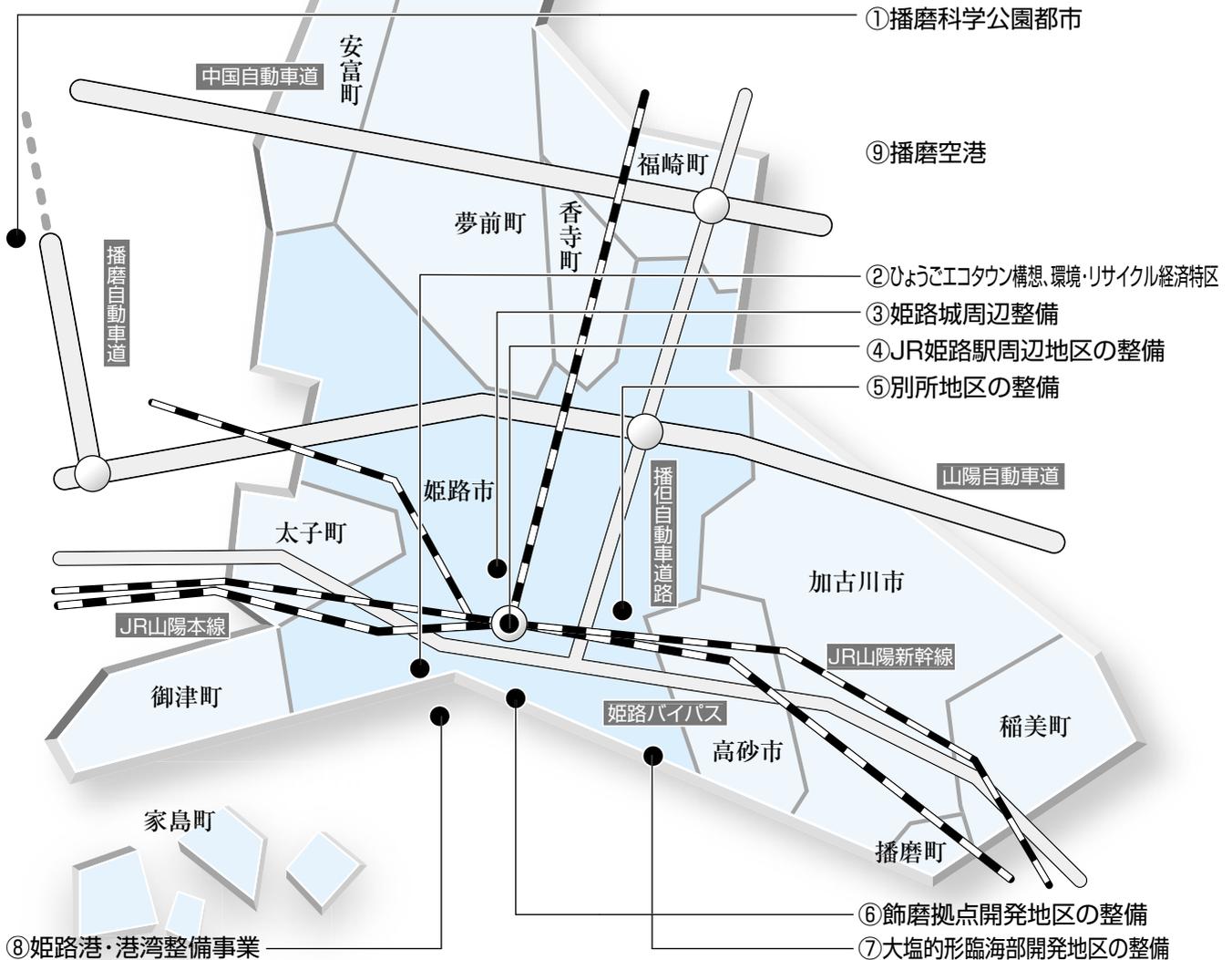
新設住宅着工件数の推移(戸)



姫路の主要プロジェクト



■大型放射光施設
Spring-8



姫路の主要プロジェクト

①播磨科学公園都市

姫路市を母都市とする播磨科学公園都市は、人と自然と科学が調和する高次元機能都市をトータルコンセプトとして、先端技術産業を育成、導入し、学術研究機関の整備が進められています。世界有数の研究設備を備えており、とりわけ大型放射光施設「SPring-8」は世界最高水準の放射光実験施設で、国内外の科学者の注目を集めています。

また、平成15年4月21日に先端光科学技術特区の認定を受けており、播磨地域での新産業創造、産業活性化が期待されています。

②ひょうごエコタウン構想、環境・リサイクル経済特区

兵庫県は、環境省及び経済産業省から「地域におけるゼロエミッション構想推進のためのエコタウンプラン（環境と調和したまちづくり計画）」として、平成15年4月25日に「ひょうごエコタウン構想」の承認を受けております。また、平成15年4月21日には姫路市広畑地区において環境・リサイクル経済特区の認定も受けております。これらを活用し、循環型社会の構築に向けたわが国の先導的な広域リサイクル拠点、環境産業創出拠点となることを目指します。

③姫路城周辺整備

大手門南地区・城南線の整備、北部中濠の復元、歴史的なみちすじの再整備、姫路城周辺地区景観ガイドプランの見直しなどをすすめ、歴史と伝統に培われた本市の魅力にさらに磨きをかけます。

④JR姫路駅周辺地区の整備

JR山陽本線等連続立体交差事業をはじめ、土地区画整理事業、関連道路事業等を推進し、南北交通の円滑化と南北市街地の一体化を図るとともに、市街地再開発事業等により土地の高度利用を促進するほか、キャスト21の推進により高次都市機能を集積し、播磨の中核都市にふさわしい魅力と活力ある都心の形成を図ります。

⑤別所地区の整備

貨物基地の移設を契機として、土地区画整理事業、道路整備事業等により都市基盤を整備し、良好な市街地の形成を図ります。

また、JR旅客駅の新設により交通の利便性を向上させ、良好な環境を生かした住機能や流通業務機能、さらには新駅を中心とした商業機能も備えた拠点地区の形成を図ります。

⑥飾磨拠点開発地区の整備

飾磨臨海都市核整備の一環として、鉄道跡地及び旧工場跡地の大規模空間地等の有効活用により、土地区画整理事業や関連道路整備事業など都市基盤の一体的かつ早期整備を進め、商業・文化・住機能が集積された生活と産業が交流する播磨地域臨海部活性化の拠点の形成を図ります。

⑦大塩的形臨海部開発地区の整備

都市周辺に残された貴重な大規模平坦地、海に関する多様な資源・ポテンシャルといった当地区の持つ地域特性を生かし、土地区画整理事業や道路整備事業などの都市基盤整備を進め、広域レクリエーション拠点として、住んでも訪れても海浜の魅力を享受できる住・遊機能を備えた海洋性リゾート拠点の形成を図ります。

⑧姫路港・港湾整備事業

播磨地域と世界を直結する役割を果たして来た姫路港では、コンテナ輸送に対する港湾整備が進行中です。

主な施設整備計画（公共岸壁）

広畑港区（広畑地区）

- 目標：船舶の大型化に対応する、多目的国際ターミナル設備
 - 主要設備：最大50,000D/W級（コンテナ船：40,000D/W級）
 - 14m岸壁 2バース 560m
 - 7.5m岸壁 1バース 130m
- 用地 約15ha（ふ頭用地）等
平成17年度に全体完成予定

⑨播磨空港

昨年、播磨空港建設促進協議会から改組された播磨空港整備協議会において、播磨地域における空港のあり方に関する調査・研究を行っています。姫路市においても、新播磨空港研究会を発足し、高速交通基盤の整備の中での空港のあり方について、調査・研究を行っています。

※平成5年5月、姫路、加古川、高砂など3市8町は地方拠点都市整備法に基づき、「播磨地方拠点都市地域」の指定を受け、プロジェクトの支援体制が整いました。

全国都市ランキング

人口 (平成16年3月末)

順位	都市名	人
1	東京区部(東京)	8,137,651
2	横浜(神奈川)	3,495,117
3	大阪(大阪)	2,495,769
⋮		
6	神戸(兵庫)	1,488,637
⋮		
24	新潟(新潟)	515,772
25	東大阪(大阪)	496,242
26	姫路(兵庫)	477,009
27	松山(愛媛)	476,250
28	川口(埼玉)	472,593
⋮		
30	尼崎(兵庫)	462,082

小売業販売額 (平成14年)

順位	都市名	億円
1	東京区部(東京)	127,847
2	大阪(大阪)	45,243
3	横浜(神奈川)	36,181
⋮		
8	神戸(兵庫)	17,757
⋮		
24	静岡(静岡)	5,877
25	相模原(神奈川)	5,856
26	姫路(兵庫)	5,807
27	高松(香川)	5,797
28	松山(愛媛)	5,785

工業製品出荷額等 (平成14年)

順位	都市名	百万円
1	豊田(愛知)	9,659,056
2	東京区部(東京)	5,532,016
3	大阪(大阪)	4,314,746
⋮		
9	神戸(兵庫)	2,478,771
⋮		
13	四日市(三重)	1,737,828
14	田原(愛知)	1,659,150
15	姫路(兵庫)	1,644,152
16	広島(広島)	1,643,216
17	磐田(静岡)	1,628,842

民営事業所数 (平成13年10月)

順位	都市名	所
1	東京区部(東京)	587,024
2	大阪(大阪)	232,804
3	名古屋(愛知)	141,085
⋮		
7	神戸(兵庫)	75,750
⋮		
23	新潟(新潟)	28,376
24	岐阜(岐阜)	25,865
25	姫路(兵庫)	25,210
26	松山(愛媛)	23,521
27	宇都宮(栃木)	22,921

卸売販売額 (平成14年)

順位	都市名	億円
1	東京区部(東京)	1,561,831
2	大阪(大阪)	440,948
3	名古屋(愛知)	258,681
⋮		
9	神戸(兵庫)	39,426
⋮		
27	富山(富山)	13,199
28	長野(長野)	12,888
29	姫路(兵庫)	11,770
30	郡山(福島)	11,659
31	松山(愛媛)	11,652

高額納税者

42位 252人(平成15年)

課税対象所得1人当り

210位 349.7万円(平成15年)

乗用車保有台数1世帯当り

422位 1.25台(平成16年3月末)

新設住宅着工戸数

41位 3,912戸(平成15年度)

事業所従業員数

24位 248,329人(平成13年10月)



姫路商工会議所

〒670-8505 姫路市下寺町43番地

TEL.(0792)23-6554

FAX.(0792)88-0047